

## 事業計画書

事業名	もっと沼津を知ろう！こどもネイチャースクール
場所	沼津市内 全域
期間	平成28年 7月 1日 ~ 平成29年 3月31日
日程	実施項目・作業項目
	<p>7月（予備日8月）、9月、2月（イベント展示発表会）の年3回開催 歴史、産業、遊びを体験を通して学べるばを作る。 募集人数：各回20名、対象：小学校5、6年生、参加費：各回で設定</p> <p>①7月26日 第一回 沼津こども自然教室 海の学校 シーカヤックによる内浦湾カヤッキング、長浜城跡を起点に歴史、淡島から見たジオ、養殖業、漁業について勉強する。平行して海の安全、生物についての勉強。 参加費：3,000円（教材、保険代込み） 準備として7月より協力アウトフィッター、漁協と打合せ準備、雨天による予備日として8月23日</p> <p>②9月10日 第二回 沼津こども自然教室 山の学校 沼津駅より沼津の街中を通り、狩野川河川敷経由で香貫山へ、道中沼津商店街の成り立ち、狩野川についてを勉強、香貫山（沼津アルプス）について、鳥、植物について勉強、山頂展望台より沼津を一望し沼津市全体を観察する。雨天の際は沼津市商店街マップ作り。 参加費：500円（保険代込み） 8月に下見、打合せ</p> <p>③11月 イベントの報告、展示会 2回行ったイベントのまとめを写真展示会にて行う。参加して頂いた子供にイベント中写真を撮ってもらい沼津の魅力マップを作成、子供目線からの沼津を魅力を発信する。 報告会・展示場場所候補：沼津市役所、ロットン</p>
事業効果	<p>沼津の人、企業、自然を生かし子供と町をつなげる活動を行う事で青少年の育成を促す事業を創出する。 今後の展開として県内外から多くの子供を呼び込む事で子供というキーワードで沼津の魅力を発信まちづくり活動の発展をする事が出来る。</p> <p>参加人数：2016年 40名 年2回開催 2017年 120名 年4回開催 2018年 160名 年4回開催 2019年 200名 年5回開催</p>

<p>公益性</p>	<p>町と子供、企業と子供、自然と子供、大人と子供をつなげる事業として学校では勉強できないような事を実体験を通して学ぶ機会を作る。 活動の発表を行う事で次世代の子供達から見た沼津を多くの方に見てもらい子供が主体のまちづくりを行う。</p>
<p>発展性</p>	<p>たくさん子供が参加しやすいよう参加費を低額に設定する事もあり、参加費だけでは最低限の必要経費の捻出も難しかったが、補助金を活用する事で次年度以降も使用する備品や講師料の支払いを出来るようになる。 講師料を支払える事により内容の充実を測り、備品の購入でより安全なイベントの開催が可能である。</p>
<p>地域性</p>	<p>沼津の自然を生かした活動、また地域の企業や協同組合、まちの識者、コミュニティと連携する事で沼津市民全員で子供達を育てて行く事に取り組んでいく。</p>
<p>必要性</p>	<p>自分たちの住んでいる身近な自然、産業、歴史などの魅力を知らない大人や子供が増え、近年沼津市からの人口流出が多くなっている。沼津の発展の為にも、市民に沼津の魅力を発信して行く必要があり、内容もより地域の事に特化している事が重要である。 また同時に年配者の経験、知識を今の子供達に伝え継承して行く事も今後の課題である。</p>
<p>先導性</p>	<p>沼津の魅力でもあり資産でもある自然の中での実体験を通しながら学ぶ事で、子供目線での沼津の魅力発信を行い、沼津のまちづくり活性化を図る。</p>
<p>継続性</p>	<p>次年度からは年4回の開催、一回の発表を行い、また募集人数も増やしていく事で収益の出る事業として継続して行く。多くの地元企業と関わって行く事で協賛、協力体制を築き多くの子供達の教育の場として発展して行く。</p>